

「水辺の環境活動プラットフォーム」に会員登録いただきありがとうございます。
環境省では、水辺・海辺について、これまでの「保全」に加え、「活用」の観点も重視した新たな政策を進めています。
本プラットフォームでは、良好な水環境等の保全・活用に関する行政・企業・団体の様々な情報を月1回程度メールマガジンでお届けします。

---*◆水辺の環境活動PFメールマガジン*◆◇第3号*◇*-----

- 【1】会員のイベント・交流掲示板・会員取組情報をご紹介します！《会員情報》
- 【2】「令和7年度良好な環境を活用した観光モデル事業」の実施団体の取組紹介webページを立ち上げました！《事務局》
- 【3】ツーリズムEXPOジャパン2025で観光モデル事業の取組を紹介します！《事務局》
- 【4】「良好な環境を活用した観光推進ウェビナー」開催決定！！《事務局》
- 【5】瀬戸内海研究フォーラム、伊勢湾シンポジウムでモデル事業等について紹介しました！《事務局》
- 【6】東京湾大感謝祭2025が開催されます！《事務局》
- 【7】「ネイチャーポジティブポータル」を開設しました！《環境省》
- 【8】「令和7年度ネイチャーポジティブ地域づくり支援モデル事業（通称：ランドスケープアプローチの実践事業）」の公募結果について《環境省》
- 【9】《9/15(月・祝)締切》グッドライフアワード、エントリー受付中！締切迫る！《環境省》
- 【10】《9/30(火)開催》企業版ふるさと納税で叶える！！地方創生推進イベント！（環境省も登壇！）《環境省》
- 【11】「令和7年度脱炭素実現に向けた統合的取組実装モデル支援事業」参加企業の募集について《環境省》
- 【12】第49回「水の日」記念行事「水を考えるつどい」の動画を公開！《水循環政策本部事務局》
- 【13】令和7年度第2回水源地域未来会議（11月7日開催）のご案内について（参加申込9/26×）《国土交通省》

【1】会員のイベント・交流掲示板・会員取組情報をご紹介します！

《会員のイベント [NEW]》

- ・9月28日（日）ひょうご里海国際フォーラム《公益財団法人国際エメックスセンター》

▽詳しくはこちら

<https://mizubekankyo-member.spiral-site.com/event/detail?record=110082.10>

[↓プラットフォーム会員のイベント一覧はこちらから]

<https://mizubekankyo-member.spiral-site.com/event/>

《交流掲示板》

[↓プラットフォーム会員の交流掲示板一覧はこちらから]

<https://mizubekankyo-member.spiral-site.com/community>

《会員取組紹介 [NEW]》

- ・館林市教育委員会【関東地方】

～【群馬県館林市】第1回「茂林寺沼湿原100年会議」開催！～

<https://mizubekankyo-member.spiral-site.com/members/torikumi?record=110077.15>

[↓プラットフォーム会員情報の一覧はこちらから]

<https://mizubekankyo-member.spiral-site.com/members/>

【2】「良好な環境を活用した観光地域づくり」のウェブサイトを更新しました

良好な環境を活用した観光地域づくりに取り組む地域間の情報共有や、モデル事例の全国への展開を図るため、「良好な環境を活用した観光地域づくり」のウェブサイト内に、「令和7年度良好な環境を活用した観光モデル事業」の各実施団体の取組状況等を紹介するページを新たに立ち上げました。

○「良好な環境を活用した観光地域づくり」ウェブサイト

<https://policies.env.go.jp/water/good-environment-tourism/>

立ち上げたページでは、各プロジェクトの概要に加え、実施団体や環境省職員のプロジェクトに対する想いなどを掲載しています。

今後も事業の進捗に応じて情報を更新し、各団体の取組状況や取組成果等について発信していきますので、ぜひご覧ください！

▽詳細は報道発表をご確認ください

https://www.env.go.jp/press/press_00624.html

【3】ツーリズムEXPOジャパン2025で観光モデル事業の取組を紹介します！

愛知で開催されるツーリズムEXPOジャパン2025におけるセミナーで、「良好な環境を活用した観光モデル事業」の取組を紹介します！

【概要】

セミナー名：「自然との共生を」を体感する旅へ～国が認定する自然共生サイトをはじめとした良好な環境を舞台に～

主催：一般社団法人日本旅行業協会 国内旅行推進部

共催：環境省

日時：9月25日（金）※業界日 14:30-16:00

場所：Aichi Sky Expo (愛知県国際展示場) セミナールームM2

登壇者（予定）：

- ・環境省 水・大気環境局 環境創造室 武藤 静
- ・クラブツーリズム株式会社 マーケティング本部 営業企画部 鈴木 光希 氏
- ・里山里海交流館しんぴお 館長 坂本信広 氏
- ・hinel（ヒネル）代表 山中 裕加 氏
- ・一般社団法人E'more秋名 代表理事 村上 裕希 氏

○詳しくはこちらから <https://www.t-expo.jp/biz/program/seminarprogram>

【4】「良好な環境を活用した観光推進ウェビナー」開催決定！！

「良好な環境」の観光活用について関心を持たれている、または環境省との連携をお考えの方々に向け、令和7年度より実施している「良好な環境を活用した観光モデル事業」の実施状況等について、ご紹介するオンラインイベントを開催いたします！

開催時期は11月中旬ごろを予定しております。

詳細は改めて、水辺の環境活動プラットフォームwebサイト等にてお知らせいたしますので、多くの方のご参加をお待ちしております！

※良好な環境を活用した観光モデル事業：環境省では、豊かな水辺、星空、音の風景等、地域特有の自然や文化の保全が行われてきた地域において、インバウンド誘客に資する自然資本の磨き上げとその利活用に取り組み、「良好な環境」を活用したインバウンド観光の推進を図ることを目的としたモデル事業を令和7年度から実施しています。

【5】瀬戸内海研究フォーラム、伊勢湾シンポジウムでモデル事業等について紹介しました！

「瀬戸内海研究フォーラム」（香川県高松市：9/8）及び「伊勢湾再生シンポジウム」（三重県津市：9/9）

にて、前者は西川絢子室長（海域環境管理室）、後者は森川政人室長（環境創造室）が登壇しました。瀬戸内海、伊勢湾ともに、国内有数の閉鎖性海域であり、沿岸に工業が栄えた地域でもあることから、水質汚濁や沿岸域の開発が進み環境が悪化しました。そのため、沿岸自治体や地元住民等による環境改善の取組が現在も実施されています。

そのような地域の取組を支援する「良好な環境の創出・活用を推進するモデル事業等」について、令和7年度の3モデル事業等の各実施団体の取組も紹介しました！良好な環境の保全・再生・創出の取組が各地で広がるよう、今後も、このような機会を通じて、本事業のプレゼンス向上に努めていきたいと思っておりますので、最新情報にぜひご注目ください！

▽3つのモデル事業等の活動報告はこちらをご覧ください

<https://policies.env.go.jp/water/waterside-environment/activities/>

【6】東京湾大感謝祭2025が開催されます！

東京湾の再生と持続可能な未来に向けた取り組みを広く知っていただく機会となる、「東京湾大感謝祭2025」が開催されます。

本イベントは、東京湾の魅力を再発見し、地域の皆さまとともにその未来を考える交流の場として、今年も横浜市役所アトリウムにて開催されます。

生活者、企業、団体、学校、大学、行政が一体となり、日々の活動の発表やPRを通じて、東京湾の環境保全と再生に向けたアクションのきっかけを提供します。

展示やステージ、体験企画など、子どもから大人まで楽しめる内容が盛りだくさんで、東京湾の自然や文化に触れながら環境について考える絶好の機会です。

皆さまのご来場を心よりお待ちしております。

○詳しくはこちらから：<https://tokyowan-fest.com/>

【7】「ネイチャーポジティブポータル」を開設しました！

環境省では、ネイチャーポジティブに関する様々な情報にアクセスできる入り口サイトとして、「ネイチャーポジティブポータル」を新たに開設いたしました。

ネイチャーポジティブを実現するためには、国民、地方公共団体、事業者、研究機関、教育機関、民間団体（NGO・NPO等）等経済・社会を構成するステークホルダーが生物多様性の重要性を理解した上で行動変容につなげていく必要があります。そのためにネイチャーポジティブに関する基本的な考え方や国の施策、最新動向等を効果的・効率的に情報発信していくことを目的としています。

今後も情報の拡充等を検討していますので、ぜひご覧ください！

○ネイチャーポジティブポータル：

<https://policies.env.go.jp/nature/nature-positive/>

【8】「令和7年度ネイチャーポジティブ地域づくり支援モデル事業（通称：ランドスケープアプローチの実践事業）」の公募結果について

環境省では、7月18日（金）～8月15日（金）にかけて、「令和7年度ネイチャーポジティブ地域づくりモデル事業（通称：ランドスケープアプローチの実践事業）」の参加団体を募集し、その結果を公表いたしました。

採択地域においては、「ネイチャーポジティブな地域づくり」のモデル創出に向けて、各種取組が企業価値向上と地域価値向上にも寄与するランドスケープアプローチを支援してまいります。

また、こうした取組を全国に幅広く展開していくべく、ネイチャーポジティブな地域づくりを実践している、又は取組を検討し始めている方々との連携も重要と考えています。事例を共有いただける、課題解決に向けた意見交換なども幅広くお受けしておりますので、「ネイチャーポジティブ経営推進プラットフォーム」に記載の連絡先まで、遠慮なくご連絡いただけますと幸いです。

○リンク

① https://www.env.go.jp/press/press_00530.html

② https://www.biodic.go.jp/biodiversity/private_participation/business/matching/index.html

【9】《9/15(月・祝)締切》グッドライフアワード、エントリー受付中！締切迫る！

グッドライフアワードは、環境に優しい社会の実現を目指し、日本各地で実践されている「環境と社会により暮らし」に関わる活動や取組を募集して紹介・表彰し、活動や社会を活性化するための情報交換などを支援していくプロジェクトです。

グッドライフアワードでは、生活者や各種団体、企業などが行っている「環境と社会により暮らし」を実現するための取組を募集しています。みなさんの取組についての情報を発信することで、日本で暮らすひとり一人がライフスタイルを見直すきっかけになることを目指しています。

詳細：https://www.env.go.jp/policy/kihon_keikaku/goodlifeaward

本年のグッドライフアワードは9月15日(月・祝)までご応募を受け付けております！

本アワードでは、活動の進捗分が新たに評価されるため、再度のご応募も可能です！

実行委員会特別賞を連続受賞している事例や、特別賞受賞の数年後に環境大臣賞を受賞した事例も多数ございます！

新規応募の方も、再応募にご関心のある方も、是非、ご検討ください！

応募：https://www.env.go.jp/policy/kihon_keikaku/goodlifeaward/application.html

【10】《9/30(火)開催》企業版ふるさと納税で叶える！！地方創生推進イベント！（環境省も登壇！）

「地方創生2.0を企業・自治体・国で共に考える集合型・参加型イベント」が開催されます。

本イベントは、企業・自治体・国が一体となって地方創生の新たな可能性を探る場として、4回目の開催となります。

今回は、農林水産省、内閣官房、総務省、そして、環境省も登壇し、地方創生に活用できる国の施策・制度について勉強できる内容となっております！

また、リアル会場限定で、登壇者の方もご参加いただく懇親会もございます。

地域活性化や地方創生に関する取組みの参考となるだけでなく、新たな連携機会の創出の場にもなりますので、ぜひご参加ください！

【イベント詳細】

- 主催：株式会社river
- 開催日時：2025年9月30日（火）16:00～20:30（開場15:30）
- 会場：東京会場/エプソン販売株式会社 大会議室
仙台会場/株式会社ユーメディア MEDIUM
- 定員：各会場50名（リアル会場）/200名（オンライン）
※オンラインの参加希望者は、プログラム1、2までの参加となります。
- 参加費：無料（懇親会参加の場合は3,000円）
- 申込締め切り：9月23日（火）
- プログラム内容及び申込方法
下記URLよりご確認ください。
<https://ri-ver.com/info/news/20250808.html>
- お問い合わせ先：株式会社river 代表取締役 小坪 拓也
mail：inquiry@ri-ver.com
web：<https://ri-ver.com/>

【11】「令和7年度脱炭素実現に向けた統合的取組実装モデル支援事業」参加企業の募集について

様々な環境分野における企業に対する開示の要求事項に対して、企業が効果的、効率的に対応し、複数の環境課題の同時解決に資するアプローチである、環境課題の統合的取組の手法等をまとめた「環境課題の統合的取組と情報開示に係る手引き」（令和7年6月公表）を踏まえ、気候変動、自然再興、循環経済等の環境課題に対する企業による統合的な取組・開示のモデル的な事例創出を目指す、本事業への参加企業を公募中です。

○募集期限：9月16日（火）17時まで（必着）

▽詳細は報道発表をご確認ください

https://www.env.go.jp/press/press_00384.html

【12】第49回「水の日」記念行事「水を考えるつどい」の動画を公開！

令和7年8月1日（金）に開催された「水を考えるつどい」の動画を国土交通省公式YouTubeチャンネルで公開しています！

感動を呼んだ中学生の作文朗読、ご好評をいただいた井田寛子氏による基調講演、パネルディスカッションの3本の動画に分かれています。

当日ご来場いただいた方も、お越しになれなかった方も、是非ご覧ください！

▼動画はこちら

https://www.youtube.com/playlist?list=PL2RgY_hjimJSvHLZu3TiDKOn7lcF6D3GU

▽「水を考えるつどい」の詳細はこちら

https://www.mlit.go.jp/mizukokudo/mizsei/tochimizushigen_mizsei_tk1_000024.html

▽全日本中学生水の作文コンクールの詳細はこちら

https://www.mlit.go.jp/mizukokudo/mizsei/tochimizushigen_mizsei_tk1_000010.html

【13】令和7年度第2回水源地域未来会議（11月7日開催）のご案内について（参加申込9/26×）

水源地域未来会議は、上下流交流や地域活性化交流等を通じた持続的かつ自立的な水源地域の未来形成に向けて、取組の課題や先進的な取組事例等を共有し、意見交換を行うことで、各地域の水源地域振興の取組の更なる深化を目指すことを目的としています。

本年の現地開催は、令和7年11月7日（金）に岩手県盛岡市（御所ダム・四十四田ダム）において開催いたします。

国土交通省HP－令和7年度第2回水源地域未来会議を開催します！（2025年11月7日 岩手県盛岡市開催）

https://www.mlit.go.jp/mizukokudo/mizsei/mizukokudo_mizsei_tk3_000188.html

【概要】

日 時： 令和7年11月7日（金）9：00～17：00

形 式： 会場開催※Web配信なし

会 場： マリオス会議室（〒020-0045 岩手県盛岡市盛岡駅西通2丁目9-1）

主 催： 国土交通省 水管理・国土保全局 水資源部 水資源政策課

後 援： 岩手県、盛岡市、雫石町

プログラム： 御所ダム・四十四田ダム・施設見学

講演・取組紹介、ワークショップ『北上川流域の魅力と課題』

※ プログラムは変更する場合があります。

参加対象者： 水源地域の振興、上下流交流及び自治体間連携などに関心をお持ちの自治体等のご担当者、ダム管理者、NPO、企業 etc

【参加申込：事前登録制】

以下URLよりお申し込みください。お申し込みの際は、参加申込フォームの注意事項をご確認いただきますようお願いいたします。

期日までにお申し込みいただいた方に、詳細連絡をご案内します（事前登録制）。

参加申込フォームURL：<https://forms.gle/5Ymtib5przJkpeAf6>

【申込期限】

9月26日（金）

※会場定員の都合上、参加希望者多数であった場合には、参加をお断りする場合がございます。

